

意見発表者27(会場③埼玉県さいたま市)

意見の概要

治水・利水において、ダム建設が有効であるという時代は終わりました。原発は安全で経済的であるという「神話」が終わりを告げたように、ダムは頼りになって経済的であるという「神話」も終わりです。今回の「ハッ場ダム建設事業の検証に係る検討報告書」を読んでも「費用対効果」の検証は信用できないと思いました。検討に係った幹事の皆さんがこの「費用対効果」の数字的根拠についてどのくらい深く検討されたかはわかりませんが、公表されたものをざっと見ても不思議に思う数字が並んでいます。例えば、費用対効果の項目の内「流水の正常な機能の維持に関する便益」を約139億円と見込んでいますが、アンケート調査した50キロメートル圏内には、520,981世帯があるというので約120万人の住民がいると思われませんが、1500人に調査用紙を送り648票帰ってきて有効票が281票であるとの記載があります。139億円を算出する根拠としては信じられない方法です。無理なコスト計算でダムを造るのは次世代に対して申し訳がありません。